

## 活動報告

団体名	一般社団法人日本カーシェアリング協会
活動名	被災地で車を失った方や現地の支援団体のための車の無償貸し出し支援活動
活動期間	2018/08/01～2019/09/30
活動の成果	<p>(1) 被災者への無償貸出支援            支援対象者：実人数 629 人／活動回数：146 回            うち：岡山県 615 件、愛媛県 14 件(愛媛県は社協に貸出を行い、地域住民とシェア利用していただく方式を採用)</p> <p>●被災地の車不足に関する問題の改善            支援開始を発表してからしばらくの間、貸出する乗用車の台数が足りず、必要としている方をお待たせしてしまったが、業界団体からの協力もあり 8 月中旬から貸出待機者の数を減らすことが出来、最終的には 98 台の車を活用してご希望いただいた全ての方へお車を貸し出しすることができた。</p> <p>●地元人材の発掘・育成            各地に拠点を設置することになり現地に常駐できるスタッフが必要だったので、地元の方で支援活動に協力いただける方を募った。その結果、地元で発生した自然災害に際し、何かできることをしたいという方や、自らの勤務先が被災したため復旧までの間手伝いをしたい、といった経緯で倉敷市や岡山市にお住まいの方が活動に携わってくれるようになった。</p> <p>●連携            自治体・企業との連携を進めたことで、より効果的な支援を行うことが出来た。③岡山市東区平島町における移動支援ノウハウ移転支援            今般の災害においても被害が出た岡山市内の地域において、東日本大震災以降の宮城県石巻市で行ってきた地域住民が主体で行う移動支援のノウハウ(「コミュニティ・カーシェアリング」)を導入させることができた。            設立後も 2019 年 9 月まで円滑な活動をサポートするために訪問を実施した。サポートを終了してからも会では自立的に外出支援活動が行えており、それが今回のサポートの最大の成果と考えている、</p>
寄付者へのメッセージ	<p>たくさんのご支援とご協力の下、真備体育館で実施してきた無料貸し出し支援を終了いたしました。お陰様で 98 台の車が集まり、これまで私たちが様々な被災地で実施してきた貸し出し件数の 10 倍以上の規模である 629 件の貸し出しを行うことができました。そして、利用いただいた被災者の方々からはたくさんの笑顔とうれしい言葉をいただきました。</p>

(活動のようす)

